



令和5年度 学校評価保護者アンケート(全学年)集計結果

1 1月末から12月にかけて実施した保護者アンケートには、73名のご家庭からご回答いただきました。お忙しい中、ご協力いただきまして、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、昨年度の結果と照らし合わせてお知らせします。全体として昨年度と同様の傾向があります。5%以内の変化は誤差として考え、主に6%以上の変化があった項目について考察します。この内容については、教職員間で共通理解を図り、3学期及び来年度の学校経営に生かしていきたいと思ひます。

□ 1 お子さんのふだんの様子

「②親が言わなくても自分から勉強している」の割合が13%向上しています。学習習慣が身に付いている生徒が増えているようで、よい傾向だと思ひます。一方、「⑦規則正しい生活習慣が身につけている」は-7%となっています。メディアやネットとの上手な付き合い方について今後も指導していきたいと思ひます。

□ 2 ご家庭で、お子さんの教育について重視していること

昨年度と同様、四つの項目全てが90%以上の結果となりました。ご家庭の要望と捉え、これらのごとについて、全教育活動の中で育成を図っていきたくと思ひます。

□ 3 学校では、次のことについて期待に込えているか

「③規範意識や他人を思いやる心を育む」が+7%、「④将来の進路や職業を考えさせる」が+6%となっており、本校の学校教育目標の内容の評価が高くなっています。反対に、「⑤体力やスポーツの能力を向上させる」は-7%と低くなりました。毎週水曜日のストレッチ集会、体育祭や球技大会などの体育的行事だけでなく、日常的に体力向上を図るよう、検討していきたくと思ひます。なお、部活動については、県中体連の申し合わせにより、平日1日(原則として水曜日)及び土日のどちらか1日を休養日とし、活動時間は平日2時間程度、休日は3時間程度としていますのでご了承ください。

□ 4 学校の取組具合

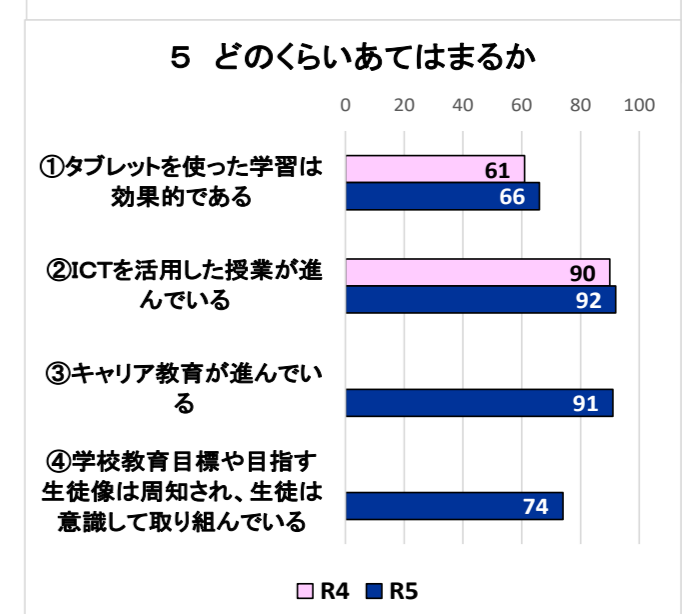
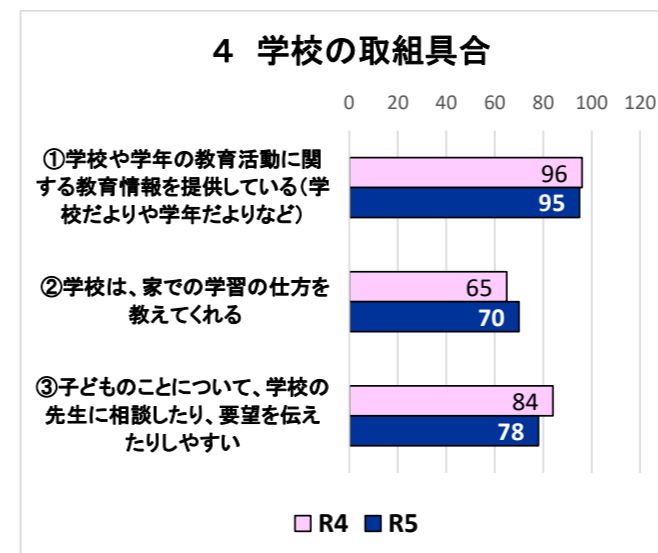
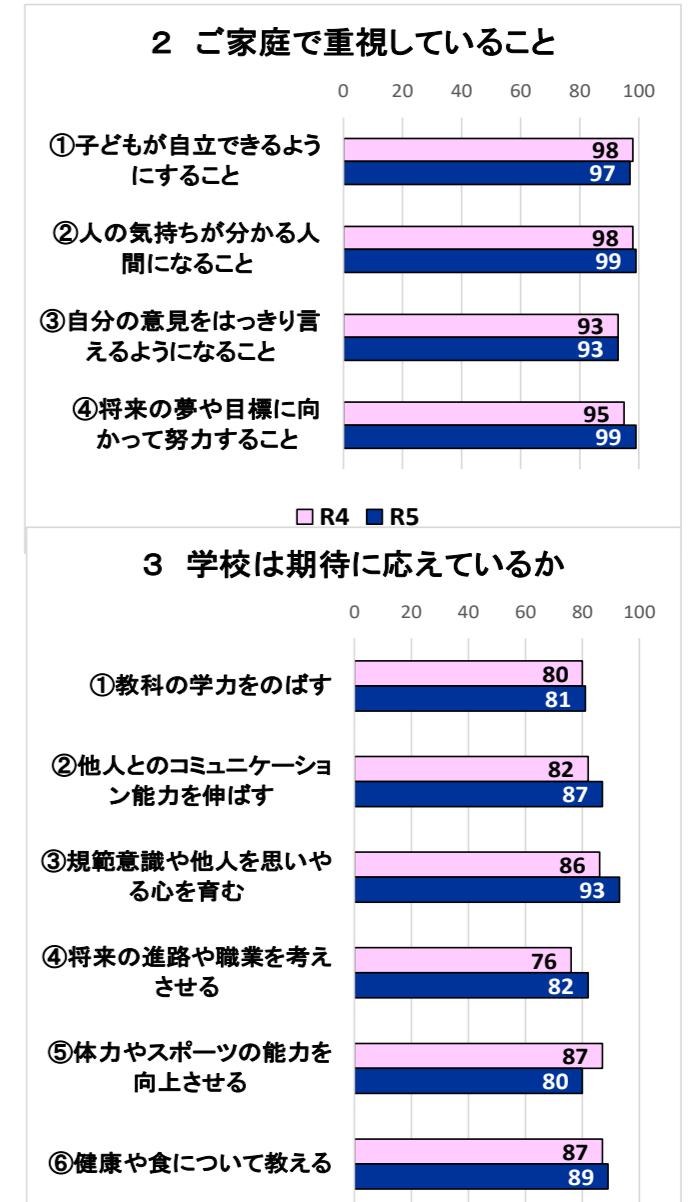
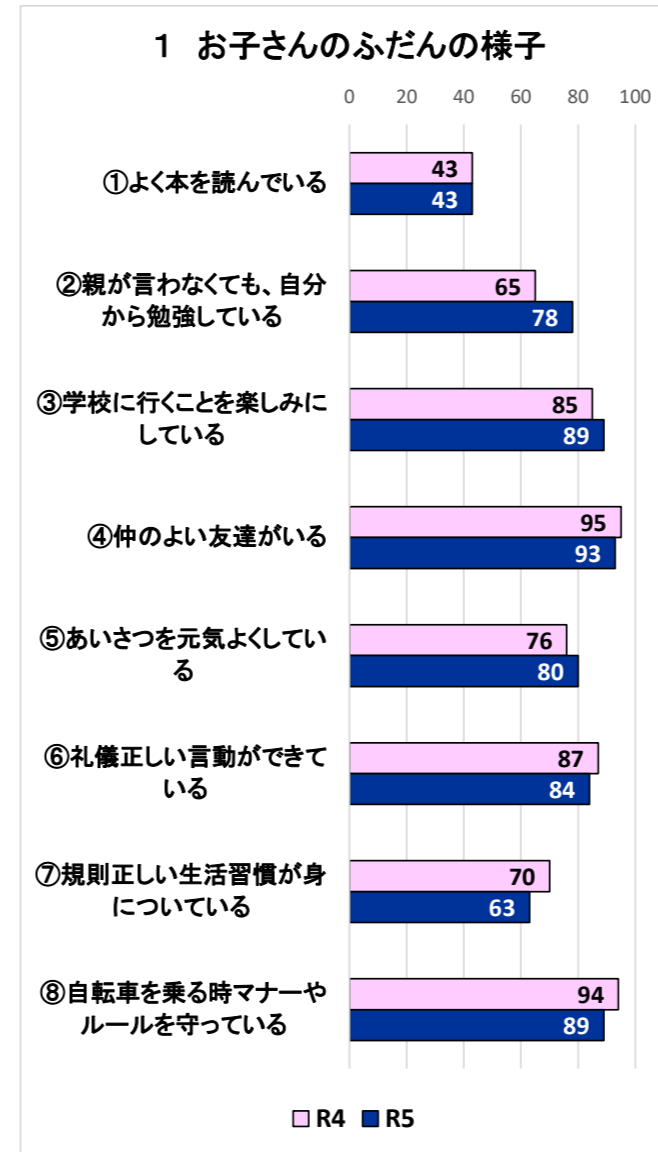
「①学校や学年の教育活動に関する教育情報を提供している」では、今年度も95%と高い評価をいただきました。今後も地域に開かれた学校を目指し、情報発信に努めたいと思ひます。「②学校では、家での学習の仕方を教えてくれる」は+5%ですが、数値としては低い状況です。各学年部では、家庭学習ノートを毎日集め、チェックと指導を行っています。なかなか提出できない生徒、内容の薄い生徒も見られるようです。また、見本となる家庭学習ノートを掲示するなど、様々な学習の仕方を指導していきたく思ひますので、自分に合った学習方法を自分で見つけ出してほしいと思ひます。「③子どものことについて、学校の先生に相談したり、要望を伝えたりしやすい」は-6%となっています。相談しやすい雰囲気づくりを進めていきたく思ひますので、何か相談事等ありましたら、遠慮なくお話しください。

□ 5 どのくらいあてはまるか

①、②とも昨年度を上回っていますが、「①タブレットを使った学習は効果的である」は66%にとどまっています。前号でお伝えした生徒アンケートでは、「ICTを使った授業は分かりやすい」という項目では、約90%の生徒が肯定的な回答をしています。2030年代以降の社会で働くことになる生徒にとって、タブレット端末は鉛筆や消しゴムと同じような学習道具の一つとして使いこなせるようになることが求められます。本校はICT活用のモデル校として、今後もICTの効果的な活用を進めていきます。「③キャリア教育が進んでいる」は高評価でしたが、「④学校教育目標や目指す生徒像は周知され、生徒は意識して取り組んでいる」は74%でした。校長による周知が不十分だったと反省しています。今後、「今行っている活動の目的は何か」を常に意識して取り組むことができるよう、手立てを工夫していきたく思ひます。

令和5年度 保護者アンケート(全学年) 集計結果

肯定的な回答(1:あてはまる+2:どちらかといえば、あてはまる)の割合(%)



□6 評価については2期制のまま3学期制にすること、前期の通知表で「担任から」の欄をなくしたことについて（一部抜粋）

- ・夏休みには面談もあるので、この型でいいと思います。（同様の意見6件）
- ・3学期制は、長期休みとの兼ね合いから分かりやすくよかった。また、「担任から」の欄の廃止は、先生の負担軽減になり、よいと思う。手書きが負担なら、タブレットで見れるような物で、個別評価があれば、家庭としては先生がどう思っているのか、分かりやすくてよいのではと思います。
- ・2学期制から3学期制への変更点については特に意見はなく、今年のような形でもよいのではないのかなと思います。ただ、担任の先生からの欄は、年に1回コメントを頂く貴重な機会であったことは確かで、保護者としてはありがたかったし、成長の記録になっていたと思います。ご多忙の先生方の負担を考えてのことなので、無理にとは言えませんが、あったらいいなと思っています。
- ・通知表の所見については、カットされることでかなり先生方の負担軽減になると思いますが、教科の成績がよくなくても、子どものいいところを書いていただくことで勇気づけられるので、書いていただく方に私は一票です。（同様の意見4件）
- ・担任欄がないなら、保護者欄もなくいいと思った。ただ、先生方が保護者欄の必要性を感じるのであれば、あってもいいかもしれません。（同様の意見3件）
 - 「担任から」の欄は、後期の通知表にはありますので、年に1回の記載となります。「保護者から」の欄は、前期の通知表にしかありません。夏休みの三者面談後の様子や2学期以降に期待することなどを記載していただけると、夏休み以降の指導に大変参考になります。また、お子さんが将来大人になって通知表を読み直したときに、当時の担任の思いとともに保護者の思いも知ることができると思います。来年度の通知表にも今年度と同様に「保護者から」の欄を設ける予定ですので、ご了承とご協力をよろしくお願いします。
- ・通知表が渡されるタイミングが中途半端で、3学期制と分かりづらかった。
- ・特に意見はありませんが、変えたことすら知らなかったし、変えた理由も分からないので、機会があれば教えてほしいです。
 - 1998年の学校教育法施行令改正で市町村教委が独自に学期を決められるようになりました。2学期制は、2002年度の学校週5日制完全実施を受け、授業時数の確保やゆとり教育を目的に全国で導入が広がりました。大湊中では、2004年度（平成16年度）から2学期制を取り入れています。2学期制は通知表の回数が減り、長期休業前の慌ただしい時期に通知表作成業務がないため行事を取り入れることができ、生徒の指導に専念できるなど、大きな利点があります。しかし、学期中に夏休みや冬休みがあり、学ぶ意識が分断されてしまうことに違和感をもつこともありました。また、秋休みを設定することの困難さも感じていました。そこで、昨年度、評価や通知表の回数は2学期制のまま、長期休業前に学期としてのけじめをつけた方がよいのではないかという議論があり、今年度からこのような形を取り入れるよう、村教育委員会で学期に関する教育課程を変更したという経緯があります。夏休みや冬休みなどの長期休業中は、お子さんをご家庭にお返しすることになりますので、ご家族の考えを生かして過ごしていただければと思います。
- ・定期テストの回数は増やしてもらいたいです。テストの回数が多いほど学力向上の可能性があると。（同様の意見1件）
 - 全国的に見ると、定期テストを廃止し、各教科で学習のまとめごとに行う単元テストを実施してこまめに評価している中学校もあります。大湊中では、定期テストは4回ですが、単元テストも併用して評価しています。定期テストはもちろん大切ですが、学校ではテストがなくても真剣に学習に取り組むよう指導しています。また、家庭学習の仕方については学校でも指導していますし、家庭学習ノートを通じて応援していますが、実際に家で勉強するかどうかは本人の意思とご家庭の教育力にかかっています。ご家庭においても、テスト前だけでなく、毎日の家庭学習を充実させるよう、ご協力をお願いします。

□7 子どもたちの校内外の生活について、良いこと又は気になること（一部抜粋）

- ・挨拶を気持ちよい声でしてくれる生徒が多いです。（同様の意見3件）
- ・勉強は言われなくても自ら進んでやっているようです。部活動も頑張っています。
- ・部活外で自発的に練習したり友達と練習メニューを考えたりしているのを見ると成長を感じます。

- ・いつも感じるのですが、先生方がアットホームであたたかく、担任の先生は親身になってくださり、サポートの先生も優しく声を掛けてくださり、安心して子どもを送り出すことができます。ありがとうございます。
- ・3年生ということで、放課後に勉強（質問）にお付き合い、ありがとうございます。また、親には相談しにくいことも、担任の先生、保健の先生にはできているようで、少し安心しています。子どもに寄り添っていただき、ありがとうございます。
- ・学校が半日、短縮で終わる、部活がないなどの日は、ゲームをしてなかなか帰らないで18～19時頃まで子どもたちが居座っているので困っています。各自、時間を見て帰る子もいますが、そうでない子もいるので、中学生にもなったらもう少しけじめをつけてほしいです。
 - 学校でも指導しますが、その場で注意していただければありがたく思います。
- ・クラブチームに所属する子が増えましたが、部活動の子は学校が管理しているので、学校の行事と活動が重なるということがないですが、クラブチームの活動で学校行事（募金活動など）簡単に活動があるから無理（行けない）とか。学校とクラブチームの活動との優先順位は、家庭の考え方だとは思いますが、今後、ますますクラブチームの子どもたちが増えることも考え、在り方を考えてほしい。菜園の水掛けも、毎回行く子と休む子もいる。縦割り班だと休む連絡も取りづらいため、学年単位にしてほしい。
 - 現状では、全てのクラブなどの活動予定を取り入れて行事を組むことは困難です。できるだけ授業を優先していただき、本人及びご家庭で優先順位をつけて取り組んでいただきますようお願いいたします。菜園の水掛けについて、大湊中の生徒はとともよく取り組んでいて感心しています。縦割り班は異学年交流にもなり、メリットが多いと感じています。休む場合の連絡がつくよう検討してきたいと思います。
- ・小学校の場合、学年通信に帰宅時間が記載されていますが、中学になってから、6時間目が終わって帰ってくる日もあれば、1時間以上帰ってこない日もあります。家の用事や習いごとがある日もあるので、分かっているときなどお便りでお知らせがほしいです。すぐ一着などでも連絡をいただけるとありがたいです。
 - 中学校では帰宅時間は明示していませんが、放課後の活動については学年通信や部活動の練習計画でご連絡しているとおりですので、不明な点がありましたら各学年部や部活動の担当にお問い合わせください。なお、生徒会の委員会活動がある日は、部活動がなくても帰りが遅くなる場合があります。また、感染症や熱中症の予防、クマの出没など、特別な理由で一斉に早く帰宅させる場合は、すぐ一着で連絡します。
- ・放課後、公民館で集まって勉強しているが、本当に身に付いているのか疑問。毎週何曜日はOKという、2～3日だけでもいいので、学校で自習させてほしい。
 - 1、2年生は部活動がありますので難しいのですが、部活動を引退した3年生には、長期休業中など、校内で自習してもよい日を設定しています。なお、学校では公民館で勉強することを勧めてはいませんし、行くなという指導もしていません。ご家庭で判断してください。
- ・幼稚園や小学校の兄弟がいないと中学校以外のことが全く分からないので、学級閉鎖等の情報は、中学校以外のことでも教えてほしい。
 - 分かっていることについては帰りの会等でお知らせしますが、こども園、小学校と常に連絡を取り合っているわけではありませんので、毎回お知らせするのは困難な状況です。
- ・様々な角度で落ち度のないように目標を掲げてらっしゃると拝察しますが、教育目標が全方位をカバーするものになっていると伝わりにくいと思います。我が家では、子どもも親もすぐに出てくるほど、頭には入っていませんでした。
 - 現在の学校教育目標や目指す生徒像は2年前に前任の安田校長先生が作成してくださったもので、3年目となります。教室やホール等に掲示したり、校長挨拶でお話ししたりしていますが、周知不足だったと反省しています。内容についても検討していきたいと思います。
- ・ものを壊すなどの事件が多発している。すぐに謝らないから事件になっていること、バレないだろうからとって隠し通すことが次の大きな犯罪につながることを理解させてほしい。
 - 今年度、ものが壊れた事件が3件ありました。すぐ謝った生徒もいますし、情報提供してもらって当事者を特定できたこともありました。ご指摘の点につきましては学校でも指導していますので、ご家庭でも折に触れてお話しくださいますようお願いいたします。